# 西浦通信

2023/07/21 発行

第６号

龍谷大学 政策学部
西浦まちづくり研究会
執筆者：久保（H）、渡邉（H）、李（H）、竺原（K）、橋本（K）、山根（K）
編集者：中岡友里（H）、編集責任者：服部圭郎（龍谷大学教授）

## データで西浦を読む

西浦の人口（世帯数編）

今回第６号の「データで西浦を読む」では単身世帯について読み解いていきます。

第４号に記載したように西浦町では学生や留学生の多さが顕著に現れています。それに伴い、西浦町には龍谷大学や語学学校に実家から通うことの難しい地方や遠方の学生が単身で多く暮らしておられます。

以下は西浦町の単身世帯について全国平均と比較して検証します。2020年の国勢調査によると西浦町の総世帯数4445世帯のうち3289世帯が単身世帯であることから、およそ74%が単身世帯であることがわかります。日本の総世帯に占める単身世帯の割合は38%、京都府の割合は41%であることから、西浦町の総世帯に占める単身世帯の割合の高さは一目瞭然です。単身世帯の割合を丁目別でみると、西浦町８丁目が81%と１番割合が高く、２番目に２丁目の77%が続いています。１番低い割合となった１丁目でも66%と全国平均を大きく上回っています。単身世帯以外の割合は、人員が２人の世帯が15%、人員が３人の世帯が6%、人員が４人以上の世帯が５%でした。過去５回分の国勢調査と比較しても家庭の規模の縮小が明瞭です(1995~2020年国勢調査)。単身世帯の割合の高さは学生が多いという要因以外にも未婚化、晩婚化による未婚の生産年齢の単身世帯者の増加、高齢化による配偶者と死別した高齢単身世帯者の増加などが挙げられます。人員が少数の世帯が増加している世の中でも家族のように近隣住民同士が公的に支えあえる基盤を構築していく必要があるのではないでしょうか。（渡邉）

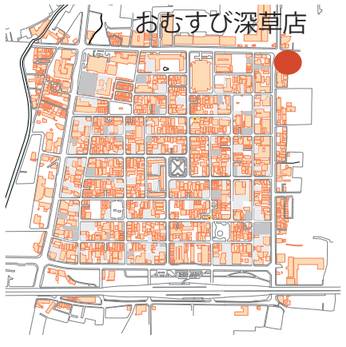
## 西浦うまいところルポ

ーおむすび深草店

第６号の西浦うまいところルポでは、おむすびとお味噌汁のテイクアウト専門店であるおむすび深草店さんに訪れました。おむすび深草店さんは今年の６月２日に開店したばかりのお店です。

このお店は、お米離れが進む大学生にお米の美味しさや、お塩、お水の美味しさをもっと知ってもらいたいという思いから、龍谷大学のすぐ側に出店されたそうです。「おむすび」という店名には、食べ物のおむすびと、縁を結ぶ「お結び」というふたつの意味が込められています。ご飯に関する「米」「塩」「水」「土鍋」にこだわりを持たれていて、塩は天の岩戸塩を使用するなど、こだわりの食材で美味しいおむすびを提供されています。また、おむすびの他にも具材が日によって替わるお味噌汁も置かれており、おむすびと一緒にお味噌汁も楽しむことが出来ます。おすすめのメニューは鮭、明太子、塩だそうで、実際に私は鮭のおむすびを頂いたのですが、お米がふっくらしていて具材も大きく、とても美味しかったです。メニューは日替わりで、定番の具材の他にアボカドベーコンやピーマンそぼろなど、なかなか見かけない具材もあり、全ての具材を食べてみたくなりますね。

親しみを持ってもらえたら嬉しいと仰っていたので、是非みなさまもおむすび深草店さんで、美味しいこだわりのおむすびやお味噌汁を味わってみてはいかがでしょうか。（久保）




おむすび深草店の位置

## 西浦歳時記

七月は文月です。文月とは、書道の上達を祈って短冊に歌や願い事などを書く七夕の行事にちなんだ呼び方で、七夕は奈良時代に中国から伝わった行事です。文月には、別名や異称がいくつかあり、初秋・親月・涼月・愛逢月などとも呼ばれています。七夕といえば７月７日ですが８月に催される地域もあります。７月の行事といえば、七夕や盆踊りなどですが、毎年７月７日の夜に、願いごとを書いた色とりどりの短冊や飾りを笹の葉につるし、星にお祈りをする習慣は日本特有の行事の一つで中国ではこんな習慣はありません。現在の中国では「織姫と彦星が年に一度だけ会うことを許された日」ということで、七夕が中国のバレンタインになっています。同じお祝いの日だとしても、時間の流れと文化の違いにより、たくさん異なるところがありますが、どれでも魅力的なものです。（李）

## 西浦に暮らす

古都京都の中ではその町の歴史が新しい西浦。そこで暮らしていく人達は、その町の個性をつくっている担い手ともいえましょう。そんな人々にお話を伺います。

今回は西浦町に暮らす大葉さんに龍谷大学政策学部和代ゼミナールの竺原と、橋本がインタビューさせて頂きました。

■大葉さんが思う西浦町は？
家族のような温かい町。
公園がたくさんあるため、子ども達がたくさん集まることができ、特に自分の住んでる６丁目には暖かくて、良い人たちばかりで六丁目が大好きとおっしゃられていました！

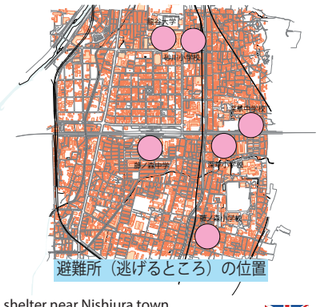
■なんで保育園の先生に？
元々幼稚園の先生に憧れていて、西浦町の多くの子ども達に手紙をもらったのもきっかけの一つだったそうです。
幼稚園教諭を６年それからずっと保育士として働いており、辞めたいと思う時はもちろんあるが、子どもが好きだから子どもと関わる仕事をしたい。子どもの笑顔や､子どもからの「先生！」とその一言で頑張れると仰っていました。
大葉さんより年上の方は大葉さんを娘のように今でも大事にしてくれるため、自分が年上になった時年下の人と関わっていきたいそうです。

■大切にしてること
あいさつは大切にしており、あいさつが返ってくると、そこから関わるようになって、その先も関係が続いていくため、大切にしているそうです。

■大葉さんのおすすめの場所は？
・「うどん･生そばの店　きりん亭」（6丁目）
きりん亭は、うどん・そばのお店で、他にも丼や定食などもあります。子どもの頃に開店し、お店の名前は店主の子どもの一言でついた名前です。
・「和食　さんしろう」（6丁目）
和食が美味しいと噂の居酒屋さんと聞いたが、まだ行ったことが無いので、ぜひ行ってみたいそうです！

■どんな西浦になってほしい？
昔みたいな活気あふれる温かい町で、子どもメインの町に！！
夏祭りがしたい！！と仰っていました。

（取材：竺原、橋本）




## 西浦生活便利帳、Manuals for living smoothly in Nishiura Neighborhood

今月は災害（地震や火事）の時の避難所（逃げるところ）について説明します。

这个月我们向大家介绍灾难（例如地震或火灾）时附近的避难所（逃生地点）。

This month, I will explain about shelters (places to evacuate to) in the event of a disaster (earthquake or fire).

○西浦町の近くの避難所

| 避難所 | 住所 |
|---|---|
| 龍谷大学 | 深草西浦町三丁目１ |
| 藤森小学校 | 深草石橋町11-2 |
| 砂川小学校 | 深草ケナサ町25-5 |
| 深草小学校 | 深草西伊達町82-3 |
| 深草中学校 | 深草西伊達町1-4 |
| 藤森中学校 | 深草池ノ内町55 |

○京都府警察学校グラウンド・龍谷大学の避難所について

ここは命を守る必要がある場合に避難して(逃げてきて)良いと決められているところです。例えば、地震や火事が起こって避難する(逃げる)時はここにきても良いです。

しかし、洪水・がけ崩れ・津波などの災害時はここには逃げないでください。

URLからさらに詳しいことを知ることができます

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html#fushimi

○西浦町附近的避难所

| 避难所 | 地址 |
|---|---|
| 龙谷大学 | 深草西浦町三丁目 1 |
| 藤森小学 | 深草石桥町 11-2 |
| 砂川小学 | 深草ケナサ町 25-5 |
| 深草小学 | 深草西伊达町 82-3 |
| 深草中学 | 深草西伊达町 1-4 |
| 藤森中学 | 深草池内町 55 |

○京都府警察学校操场和龙谷大学的避难所

在遇到生命危险时可以前往的避难（逃生）所。

比如发生地震或火灾的时候，可以来这里避难（逃生）。

但是，在发生洪水、山崩、海啸等灾难时不要来这里避难。

可从下面的URL获得更多详细信息↓

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html#fushimi

・shelter near Nishiura town

| 避難所 (Shelter) | 住所 (Address) |
|---|---|
| 龍谷大学 (Ryukoku University) | 深草西浦町三丁目１ |
| 藤森小学校 (Fujinomori Elementary School) | 深草石橋町11-2 |
| 砂川小学校 (Sunagawa Elementary School) | 深草ケナサ町25-5 |
| 深草小学校 (Fukakusa Elementary School) | 深草西伊達町82-3 |
| 深草中学校 (Fukakusa Middle School) | 深草西伊達町1-4 |
| 藤森中学校 (Fujinomori Middle School) | 深草池ノ内町55 |

・Regarding Shelter in Kyoto Police School Ground and Ryukoku University

These are places that one can take shelter in the event of disasters such as earthquakes or conflagrations. However, be aware not to take shelter here in the event of disasters such as inundations, landslides and tsunami.

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html

https://www.pref.kyoto.jp/hinan/kyotocity.html#fushimi